



(株) 復建技術コンサルタント  
内田 隆広

## － 水辺に触れて －

### はじめに

社会に出て上下水道の業務に携わるようになって、はや18年となりました。

就職してからは仙台市からの転勤は無いため、実家のある茨城県鹿嶋市で過ごした年月と同じ期間を過ごしたことになります。

仙台での生活は楽しいものであり、結婚し3人の子宝にも恵まれました。

今回「みちのくWeb版」への寄稿依頼に対して何を書くかを悩みましたが、子供との生活を通じた鹿嶋市と東北地方の水辺について述べて行きたいと思います。

### 1. 茨城県鹿嶋市

鹿嶋市は茨城県の南東部に位置し人口やく6万7千人の鹿行地域の中核都市です。

最も有名なものはJリーグの「鹿島アントラーズ」。カシマスタジアムはホームゲームでは物凄い盛り上がりとなり、2020年東京オリンピック・パラリンピックのサッカー会場にもなっています。

文化面では常陸国一之宮「鹿島神宮」があり、日本建国・武道の神様である「武甕槌大神（たけみかづちのおおかみ）」を祀り多くの参拝客で賑わいます。また、戦国時代の剣士、兵法家の「塚原 卜伝（つかはら ぼくでん）」の出生地でもあります。

#### (1) 鹿島灘

遠浅の砂浜が続き、黒潮と親潮がぶつかる位置になるため水産資源が豊富です。水温が比較的高いため、9月頃までは普通に海水浴が楽しめます。



## (2) 北浦

「霞ヶ浦」を構成する湖の一つです。地理的には西浦・北浦・外浪逆浦（そとなさかうら）・北利根川・鰐川・常陸川の各水域の総体をもって霞ヶ浦なのですが、地元では最大の西浦を「霞ヶ浦」と称し、北浦は別の湖という意識があります。祖父の時代は水質も良く湖水浴をしていたようですが、私の代では水質汚濁が進み、「常陸川水門」により閉鎖性水域となったため泳いだことはありません。ただし、今ではウエイクボードや水上バイク、釣りを楽しむ人も多いところ です。

## 2. 東北地方

これまで我が家で行った水辺に関することについて述べて行きたいと思います。

### (1) 白石川一目千本桜

桜の名所の一目千本桜。毎年花見に行きます。長い長い桜並木と白石川、残雪の蔵王連峰はとても綺麗です。



### (2) 北川（川崎町るぼの森キャンプ場）

キャンプ場のすぐ脇に溪流が流れていて川遊びが楽しめます。

蔵王連峰からの水はとても冷たく、長い時間遊んでいると凍えてしまいます。



### (3) 松島湾

近場の観光地のため行きやすいです。美味しいものも沢山あります。



#### (4) お釜

蔵王連峰にある火口湖。湖水は美しいエメラルドグリーンですが、太陽光の当たり方によっては色が変わります。



#### (5) 猪苗代湖

福島県で最大、国内でも4番目の広さを持つ湖。磐梯山の影響による強酸性の流入水のため透明度が高く、水質日本一の湖です。

キャンプ場が近くにあり湖水浴が楽しめます。ただし、水は冷たいため長い水遊びは厳しいです。



#### 最後に

今回寄稿するために自分の行動を振り返ると、「意外と水辺に関する所に数多く行っているな。」と思うとともに、改めて東北地方は自然豊かで水環境も良く、家族で楽しめる場所も多いと感じました。

我々の仕事は橋や道路と違い目に見える構造物が少ないため、家族に説明することが難しく、特に子供に理解してもらうことが難しいと思っていますが、水辺の環境やライフラインを守る大切な仕事だと胸を張って言いたいと思います。

今後は学生が上下水道関連に興味を持ち、我々の後輩になってもらえるような協会活動をしていきたいと思っています。

以上